

1. 主な工事内容（夜間通行止め、夜間 IC 閉鎖時）

①掘削部の制水ゲート点検

C2 名二環における地下区間出入口部の制水ゲートの点検をおこないます。



②ETC 設備点検

IC ランプ部に設置してある ETC 設備の点検をおこないます。



③路面標示工事

IC ランプ部の路面標示工事をおこないます。



④道路照明工事

IC ランプ部の道路照明工事をおこないます。



⑤ETC 更新工事

亀山 PA スマート IC の ETC 更新工事をおこないます。



2. 通行料金の調整について

・夜間通行止めに伴う通行料金の調整について

C2 名二環では、入口で通行料金をいただいております。通行止めにより C2 名二環を乗り継いだ場合は、乗り継ぎ前と乗り継ぎ後の通行を 1 回の通行とみなし、乗り継ぎ後の通行料金はいただきません。次のとおり、ご走行ください。

《ETC をご利用のお客さま》

○乗り継ぎ前と乗り継ぎ後の通行は、同じ ETC カードで ETC レーンを無線走行してください。乗り継ぎ後の走行では、料金所の料金表示器などで通行料金が表示されますが、乗り継ぎ後の通行料金はカード会社などから請求されません。

※6 月 7 日（水）～6 月 8 日（木）の C2 名二環 甚目寺南 IC～名古屋西 JCT の通行止めに伴う料金調整は、おこないません。

《ETC 以外でご利用のお客さま（現金などご利用のお客さま）》

○最初の料金所でお渡しする「通行止め乗継券」を、乗り継ぎ後の料金所で係員にお渡しください。乗り継ぎ後の通行料金はいただきません。

○料金精算機をご利用の場合は、お手数ですが「係員呼出ボタン（レバー）」によりお申し出ください。

・IC 閉鎖に伴う通行料金の調整について

各 IC の閉鎖に伴う料金調整はおこないません。

※ご注意

E23 東名阪 名古屋西 IC(上り線) 名古屋 IC 方面出口閉鎖中、蟹江 IC より先は、名古屋高速・C2 名二環の料金が別途必要となります。

3. お願い

◎ ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが混雑すると予想され、所要時間も通常より多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった旅行計画をお立てください。

◎ 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



◎ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

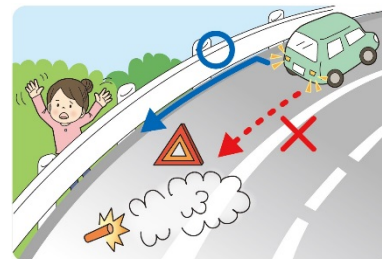
運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。（2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。）



◎ 高速道路上で停止した場合は

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。）

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いします。



◎ 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番などで通報をお願いします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩等に停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いします。

